

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2025年 2月 28日

事業所名： 青空Teens

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1	○			広々と使うためにおくものを精査し、 棚やテントにて空間を仕切っている。	78%	4%		13%	引越して部屋が広がった。	活動内容に合わせて、工夫を行 いながら対応して参ります。
	2	○			十分な人員配置を心掛けていま す。	56%	8%		30%		個別対応が十分できる職員配置 に努めてまいります。
	3	○			当日の利用者の顔写真や退所 時間を記載したボードを掲示す るなど、視覚的に見て分かる掲 示を心掛けています。	65%			34%		バリアフリー環境を整えていま す。視覚支援等個々に合った支 援を実施しております。
	4	○			換気、加湿等を定期的、継続的に行 うとともに、一日の終わりには整理 整頓、清掃を行っています。	60%	4%		30%		学習時は静安室、休養のための布 団、体を動かすプレイルームなどメリ ハリを持てるようにしています。
業務改善	1	○			毎日のミーティング、振り返りの 時間を大切にし、目標とその達 成度を毎日話し合っています。						事業所内の統一した支援に併せ て、他事業所の一日の報告を共 有しております。
	2		○		今後研修等で外部の方に本事業 所の業務状況についてみてい ただくような機会を設けられたら と思います。						外部機関との連携を図り業務 改善に取り組めます。
	3	○			毎月外部講師の方に依頼し、 様々な研修を実施しています。						社外での研修にも参加し自己研 鑽に努めております。
適切な ま	1										3月に公表予定。
	2	○			定期的なモニタリングを実施し、 日々変化する子どもたちへの最 適な支援方法を検討し、支援計 画を作成しています。	100 %					日々の送迎の際にも保護者様と 綿密な情報共有を行い、より良 い関係を築いています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
支援の提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			個々の成長に合わせて保護者様と話し合いながら設定や見直しを行っています。	96%	4%				
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			個人の実態に合わせ、将来の目標へ向けた支援の提供が行われるよう、活動内容(個別、集団)の工夫を行っています。						個別と集団の組み合わせ・バランスを考慮した個別支援目標を立てています。
適切な支援の提供(続き)	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○			毎日のミーティング、振り返りの時間を設け、計画に沿った支援の統一を話し合っております。	100%					必要に応じて項目の追加や変更を行ってまいります。
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	○			スタッフ全員で活動の予定や準備、方法についての提案をしております。						チームのスタッフ全員で、日々の利用者様の変化に合わせた活動ができるよう、提案し合っています。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			日々のミーティングや振り返りで情報交換をしながら日々改善を図っています。	92%					一か月に同じ活動がないように、利用者様からのリクエストはできるだけ取り入れるようにしています。
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			滞在時間や活動内容により、支援の工夫や役割分担などをミーティングで話し合い、きめ細やかな支援に努めています。						2か月前から活動予定表を話し合う場を設け、変化があり楽しめる活動になるようにしています。
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			毎日のミーティングにて、送迎、活動、役割分担についての打ち合わせをしております。						日々の活動はもちろん、子ども達の卒業後の役に立てるような支援方針を話し合っています。
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○			必ずその日の振り返りを行い、支援の反省、次回の目標等を話し合い、その日休みのスタッフにも共有できるようノートへの記録と報告メールにて周知を行っています。						支援の内容や振り返りをノートとメールにまとめ、スタッフ全員で共有しています。
	11 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			PC上で記録を残し、その日のスタッフだけでなく全スタッフに共有できるよう振り返りノートで情報共有しております。						トライ＆エラーを繰り返し、子ども達それぞれに合った支援をしています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
12	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○			年2回のモニタリングを実施し、支援の見直しを行っております。						保護者様とのモニタリングをもとにケース会議を開き、より良い個別支援計画を作成しています。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			責任者が参加し、他事業所とも統一した支援が出来るよう連携しております。						
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	○									
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	○			保護者様との情報交換を主に、必要があれば主治医の先生との連絡を行っております。						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			これまで利用していたサービス事業所様や学校、相談支援専門員の方と、密に連絡をとり、円滑な移行支援がなされるよう努めております。						新しい環境でも不安なく過ごせるよう、できるだけたくさん情報を共有しています。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			卒業後の進路先事業所様との連携を図り、円滑に移行できるよう努めています。						新しい環境でも不安なく過ごせるよう、できるだけたくさん情報を共有しています。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○			事業所様との連携を図り、円滑に移行できるよう努めています。						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		○		児童クラブ等への訪問は行っていませんが、活動の中で、地域の子たちと一緒に活動を行う機会を設けております。	21%	7%	7%	65%		今後も地域のお子様との交流の場を設け、送迎時やノート等でご様子をお伝えして参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
8	事業所の行事への地域住民の招待など 地域に開かれた事業の運営	○			当社の畑で行っている収穫祭へ 地域の方々を招待し、本事業所 の利用者様と一緒に収穫を楽し む等、開かれた事業運営を目指 しています。						事業所の引っ越しをよいきっか けとして、新しい交流を目指し ます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			今後も丁寧な説明を行ってまい ります。	100 %					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画を示しながらの支援内容の 丁寧な説明	○			個々の支援計画に基づいて、適 切な支援ができるよう内容の説 明を行っております。	100 %					
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対するペアレント・トレーニング 等の支援の実施	○			研修などの、保護者様に対する 勉強会を企画できるよう努めて まいります。	50%	22%	14%	14%		今後お子様についての情報交 換、情報共有に努め、ご家庭で のお困りごとについても一緒に 考えて行ける事業所作りに努め てまいります。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日 頃から保護者との共通理解の徹底	○			送迎時またはお電話などで意思 疎通を図り、改善に向けて連携 しております。	96%	4%			送迎時に話ができなかった時に は、電話にて報告してくれるので 安心です。	気付きや疑問点は保護者様にお 伝えして、子どもの理解に努 めて参ります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相 談への適切な対応と必要な助言の実施	○			ご相談をいただいたことに対し、 事業所内での協議や、相談支援 専門員の方との話し合いなど、 ケースにより、様々な方法でお 力になれるよう努めています。	88%	4%		8%	相談事を聞いてくれ、助言等下 さるので助かります。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の 開催による保護者同士の連携支援		○		以前は実施しておりましたが、コ ロナウイルス感染症の流行に伴 い、実施を見送る状況が続いて おります。	22%	4%	41%	33%		コロナウイルス感染症が5類に 引き下げられることを受け、以 前のような保護者会等の実施も 検討して参ります。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応 体制整備や、子どもや保護者に周知及び 苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			ミーティング、振り返りにて、苦 情の周知と責任者の迅速が迅速 な対応をしております。	74%			26%		これまで通り、迅速かつ適切な 対応に努めてまいります。また、 会社全体での対応体制も整って おりますので、状況に応じて対 応して参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			文章、電話、メールなど、様々な方法を用いて意思の疎通や情報伝達に努めています。	87%			13%		
	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			会報は出していないが、毎月の活動予定表の配布やミニアルバムを作成してお届けしております。	48%	13%	7%	32%		毎月配布している行事予定に、先月の活動の紹介等を掲載し、より充実した会報にして参ります。
	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			事務所保管し、スタッフ全員で周知を行い厳重に取り扱っております。	91%			9%		事務所保管し、スタッフ全員で周知を行い厳重に取り扱っております。
非常時等の対	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			各マニュアルを策定し適切に対応できるよう職員、保護者様に周知しております。	58%	8%	4%	30%		年度始めに各種マニュアルについてのご説明をし、安心してご利用いただける体制を整えてまいります。
	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			年3回の避難訓練を実施しております。	50%	4%		46%		定期的実施している避難訓練の様子を送迎時やノート、会報等でお伝えして参ります。
	服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	○			服薬、発作発生時の対応、緊急連絡先をスタッフ間で周知し対応し、保護者様にご報告している。						服薬、発作発生時の対応、緊急連絡先をスタッフ間で周知し対応し、保護者様にご報告している。服薬や発作等に変更がある場合その都度協議していきよう取り組んでまいります。
	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			主治医の先生からの指示書に基づいた適切な対応を行っております。						
	安全管理の徹底	○									施設の安全計画の見直しを行って参ります。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
応	6	○									年2回のモニタリングの機会に施設内を見ていただき安全確保ができるよう意見をいただくようにしていきます。
	7	○			振り返りで話し合った内容からヒヤリハット事例記録を作成して、改善策の周知を行っております。						
	8	○			虐待防止委員会を定期的開催し、職員研修等を取り行っております。						日々の振り返りで、その日の気になる点について話し合い、課題解決に努めます。
	9	○			保護者様に同意を頂き法令に基づいた適切な対応をしております。やむを得ず身体拘束を行う場合は記録、報告を行っております。						パソコンにおける個々の記録の中にも、ヘッドギア着用・シートベルト着用、車椅子胴ベルト着用を記しています。